

NPO法人 福岡市民の会総会開かれる

30年度通常総会が6月21日午後、福岡市中央区の読売新聞西部本社1階「よみうりプラザ」で開催され、29年度決算と今年度の事業計画案、活動予算案が承認されました。

■ 平成29年度決算 活動計算書 ■

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 会費収入	1,100,000		1,100,000
正会員受取会費	827,000		827,000
賛助会員受取会費	12,688		12,688
2. 受取寄付金			
3. 事業収入			
イベント事業	593,800		593,800
市民講座事業	1,807,500	1,000,000	1,807,500
共同事業収入			1,000,000
広報事業			1,200
4. その他収益			
受取利息	32		32
雑収益	43,015		43,015
経常収益計	4,384,035	1,001,200	5,385,235
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
当期商品棚卸高		487,244	487,244
当期仕入高		△ 487,244	0
期末商品棚卸高		0	△ 487,244
仕入原価計		0	0
(2) 人件費			
福利厚生費		0	0
人件費計		0	0
(3) その他経費			
外注費	100,000		100,000
会議費			0
広告宣伝費	19,786		19,786
ガイド料	368,800		368,800
消耗品費	30,492		30,492
旅費交通費	83,208		83,208
保険料	4,140		4,140
通信費	227,093		227,093
手数料	702		702
諸謝金	580,000		580,000
印刷製本費	311,040		311,040
共同事業分担金			315,603
雑費	405,352		405,352
その他経費計	2,130,613	315,603	2,446,216
事業費計	2,130,613	315,603	2,446,216
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	96,000		96,000
給料手当	1,371,133		1,371,133
法定福利費	3,256		3,256
人件費計	1,470,389		1,470,389
(2) その他経費			
顧問料	216,000		216,000
事務用品費	411,335		411,335
旅費交通費	51,340		51,340
手数料	66,930		66,930
保険料	8,610		8,610
通信費	308,636		308,636
諸会費	112,000		112,000
新聞図書費	49,956		49,956
会議費	134,446		134,446
雑費	78,993		78,993
その他経費計	1,438,246	315,603	1,438,246
管理費計	2,908,635	0	2,908,635
経常費用計	5,039,248		5,354,851
当期経常増減額	△ 655,213	685,597	30,384
III 経常外収益			
1. 前期損益修正益			
新常外収益計	0		
IV 経常外費用			
1. 雜損失	243,537		243,537
経常外費用計	243,537		243,537
経理区分振替額	685,597		0
税引前当期正味財産増減額	△ 213,153		△ 213,153
法人税、住民税及び事業税			71,000
当期正味財産増減額			△ 284,153
前期繰越正味財産額			4,009,515
次期繰越正味財産額			3,725,362

■ 平成30年度事業計画 ■

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

当会主催で「どんたく福岡城演舞台」伝統行事などのイベント事業、「福岡歴史観光市民大学」等の研究・啓発事業に取り組む。平成29年度で完結した「福岡城・鴻臚館を活かした観光都市戦略事業実行委員会」(福岡市共働提案事業)事業の成果を、大きな業績としてアピールの機会や「福岡城・鴻臚館の将来を考える実行委員会」として行うなど、活動の発展につながる努力をしたい。

「どんたく福岡城演舞台」は5月3、4日に当会の関係機関と共同で西広場において開催する。3日午前中はどんたく隊を受け入れ、4日午前中に黒田家16代当主黒田長高様をお迎えし、柳生新影流による四方祓い等の伝統行事、稚児舞の受け入れ、下の橋御門で三福神をお迎えする。

3月下旬から開催される予定の「福岡城さくらまつり」に合わせて、イベント期間中に利用できるお茶券を全会員にお配りし、平素の支援に感謝する。

研究・啓発事業の柱として続く「福岡歴史観光市民大学」は、平成30年度で11期を迎える。充実した講師陣を迎え、高レベルでありながら、市民の方々が理解しやすく、しかも他の市民講座にはない特色ある講義を提供したい。ボランティアガイド事業では、安定した人気がある城下町巡りなど、発展した内容で実施する。またバスツアーとしてはNHK大河ドラマ「西郷どん」に焦点を合わせ、西郷どんの誕生地から最終地まで訪ねるコースや田原坂や菊池城などを訪ねるコースを実施する予定である。

当会の運営・活動を円滑に進めていくために、財政基盤の一層の充実と事務局体制の整備が引き続き課題である。会員拡大に、関係者・事務局員が協力して務めるとともに、運営面では事務局の充実をより図り、30年も積極的な取り組みを続け会員各位の期待に応えていきたい。

NPO法改正に伴う定款の変更…今回の改正で「貸借対照表の告示」が義務づけられた。

1. 変更の内容 (変更後)

第55条 この法人の公告は、この法人の掲示場に掲示すると共に、官報に掲載して行う。ただし、法第28号の2第1項に規定する貸借対照表の公告については掲示場に掲載して行う。

2. 変更の理由

特定非活動促進法の改正により、貸借対照表の公告方法を別に定めるため

3. 変更年月日

平成30年6月21日

総会後に「大濠の季節」の著者で、舞鶴公園や大濠公園の動植物に造詣の深い勝瀬志保先生にご講演を頂きました。公園内の春・夏・秋・冬の草花から昆虫たちの生態など詳しく説明され、自然の中で営まれる生き物たちと樹木の大切さをお話されました。



集後記

総会後の勝瀬先生の講演はとても好評でした。福岡城の石垣が見えるようにと、福岡城に多くの方がお越し頂きたいと願っていた私達にとっても、そこに生きている木々、植物や昆虫たちとどう共生していくかを考えさせられました。

また今回の表紙は昨年8月に福岡青年会議所作成の「一夜城」の写真です。イメージを膨らませて福岡城の天守閣をご想像下さい。

新規会員名簿

(敬称略)

(平成30年6月30日現在)

一般会員(個人)	正会員(個人)
飯田 信行	野川 野泰昇
角原 典孝	池田 重光
荒木 伴子	池田 知明
池口 泰昇	
飯田 祐之	
井上 耕孝	
野見山 孝男	
山口 勤	
堺 佐治	神野 喜多勝
光則	
洋	
柴山 荒木	喜多 敦子
太田 義幸	角谷 憲一
田島 弘道	

第1回は、石瀬豊美講師による「明治維新と福岡」のテーマで、維新に乗り遅れた福岡藩だけでなく、人材を創ついた事など、受講者は熱心に聞き入っていました。

11月19日までの20回充実した内容の講座が待っています。

開講式が行われ、約120名の受講者が参加されました。

第1回は、石瀬豊美講師

による「明治維新と福岡」

テーマで、維新に乗り遅れた福岡藩だけでなく、人材を創ついた事など、受講者は熱心に聞き入っていました。

11月19日までの20回充実

した内容の講座が待っています。

7月2日(月)9時半より開講式が行われ、約120名の受講者が参加されました。

第1回は、石瀬豊美講師

による「明治維新と福岡」

テーマで、維新に乗り遅れた福岡藩だけでなく、人材を創ついた事など、受講者は熱心に聞き入っていました。

11月19日までの20回充実

した内容の講座が待っています。

11月19日までの20回充実

した内容の講